

岩出市文化協会 会報

令和6年3月31日

第18号

発行／岩出市文化協会
編集／会報編集委員会
事務局／岩出市西野209

ごあいさつ

岩出市文化協会

会長 中芝 正幸



暖かい春の陽射しが心地よい季節となりました。市民の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶びを申し上げます。

平素は、市行政の各分野にとりわけ文化芸術活動の振興と文化協会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、文化協会会員の皆様には、日々の文化活動を通じ、岩出市の文化芸術の発展にご尽力いただいておりますこと、深く感謝申し上げます。

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震は、石川県
の能登地方を中心に甚大な被

害をもたらし、我々にも大きな衝撃を与えました。地震により亡くなられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。被災地域の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

3年以上にわたり世界的に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、昨年5月に感染症法上の位置付けが5類に移行されました。さまざまな制限が解除され、徐々にではありますが日常生活を取り戻しつつあります。

そのような中、令和5年度の岩出市文化祭は、11月3日と4日の2日間「文化がつなぐ 人・地域・ふるさと岩出」をテーマに、コロナ禍前の規模で開催することができました。当日は多くの方々にご来場いただき、盛

会のうちに終了することができました。会員の皆様には、日頃の練習の成果を十分に発揮され、市民の皆様にとっても文化芸術にふれあう絶好の機会になったことと思います。

文化芸術は、人々に活力や希望を与え、人と人をつなぐ大きな力を持っています。市におきましては、市の将来像である「活力あふれるまち ふれあいのまち」の実現に向けて各種施策に取り組んでいるところであり、今後も市民の誰もが文化芸術活動に気軽に参加でき、親しめる環境の整備に努めてまいります。

会員の皆様におかれましても、歴史と文化を愛する岩出市の市民であることに誇りを持ち続け、いつまでも健康で、文化活動に取り組んでいただき、岩出市の文化芸術の振興と発展にお力添えいただきますようお願い申し上げます。

結びに、市民皆様のご健康と更なるご活躍を祈念し、ごあいさつとさせていただきます。

囲碁への誘い

岩出市囲碁同好会

紀三井 孝

囲碁はシンプルなルールでありながら奥深い戦略性を持つているといえましょう。

対局中の勝ち負けの緊張感や、自分自身との闘いがあるため、独自の感情を体験出来ます。又、囲碁の世界からの語源も数多くあり面白いと思います。

先日、囲碁同好会の練習日に、誰かが「おかめ、はちもく」ってどう書く？調べてみると、「岡目、八目」「傍目、八目」両方書き方がある事が解りました。ちなみに意味は、囲碁を脇の見物人の目でみると、有利な手が見つかりやすいという事。このように、囲碁に関する語源が他にもたくさんあります。たとえば、定

石（じょうせき）今までの研究によって、きまつていること。布石（ふせき）将来のために配置しておく備え。このように囲碁をおぼえることによって、囲碁の意味あいに深く関心を持っていただければ幸いです。

さて、前置きが長くなりましたが、あなたの趣味の中には是非、囲碁を加えてください。普段あまり使わない、右脳を活性化し、判断力を高め、ストレス解消に効果があることは、既に認められています。さらには、ボケ防止、脳卒中のリハビリ、予防面でも囲碁の効能が注目されています。囲碁は、子供からお年寄り

まで誰でも生涯楽しめるもので、見知らぬ人同士でも、囲碁を通じたらずく仲良くなれます。

現代社会で希薄になりつつある家族、師弟、先輩等との年代を越えたコミュニケーション、地域社会でのコミュニケーション、世界各国との交流に大変役立ちます。

年令、性別を問わず、国境も関係なく誰でも楽しめる囲碁は

本当に素晴らしいものです。

囲碁は「集中力」を身につけ、「バランス感覚」を養うことで、物事の価値判断をする練習にもなり、子供達の成長にも役立つと思います。

毎月第2、第4日曜日、午後1時から午後5時まで、岩出公民館2F和室で囲碁練習を行っています。お気軽にお越しください。

いわで絵画倶楽部

教室は毎月第二、第四日曜日に紀泉台公民館で十三時から開催。その後三時間、講師のワンポイント指導を得ながら、油彩画、水彩画、ペン画、鉛筆画を各々描いています。

その間の休憩時には相互に評価し楽しく歓談。

思いを込めて描いた作品を多くの方々に観ていただくよ

う、秋の文化祭での展示や春には民俗資料館などで発表しています。

時節柄、今は控えています。が、食事会や野外スケッチ、美術館鑑賞も予定しています。人生の片隅に絵筆を

そして充実したひと時に

華道クラブ

土橋 智香子

令和五年度文化祭にて生花体験コーナーが再開されました。小学生以下が対象の為、興味を持ってくださった大人の方に、お断りするのが心苦しかったです。参加された子供達は、保護者の方や指導の先生と、楽しそうに個性豊かな作品を作っておられ、完全にコロナが無くなった訳ではありませんが、この時間が戻ってきた事を嬉しく思いました。

華道部活動の中には放課後子ども教室があります。始まりや終りのごあいさつ、お花の名前や扱いを学びます。子供の柔軟な感覚に凝り固まったこちらの方が勉強させられますが、どんな感覚が出てくるのだろうか楽しみです。



どういふ風なお手伝いをすれば良いのかというのが、目下の課題です。いけばなに興味をもって頂く足がかりに、未来の華道家が生まれるのが楽しみです。

今、いけばなが出来る環境に、支えてくださる周囲の方々に深く感謝いたします。

アートフラワークラブ

三栖 美智子

アートフラワーの教室は今山崎公民館六名と根来公民館八名で、脇田先生の指導で楽しく世間話をまじえながら、口と手(少しゆっくり)を動かしながらの教室です。好きな花、知らない花を型どり、色つけ組んでゆく、と順をおって仕上げていくのですが、月一回の教室が宿題もまじえ、頭もいつもと違う所を使い、日常とちよつと違う時間を使い、いりフレッシュしています。

人の作っている花をみて今度は、としげきを受け、自分もまだまだいけると感じ楽しんでます。

脇田先生の豊富な経験から生みだした、私達に出来る範囲の指導と目線で色々と工夫



してくださり、無理だと思える花も挑戦出来るのです。年一回文化祭に出品して、何か晴れがましい事ですが、頑張れます。

花の好きな人、時間に余裕のある人、一度教室に遊びに来てください。皆で待っています。

岩出将棋クラブ

藤本 憲二

昨年11月4日、4年ぶりとなる岩出市文化祭の将棋大会を開催する事が出来ました。新型コロナウイルスによる3年のブランクを取り戻すように30人程が熱い戦いを繰り広げ、小学生の部は、柳江日向君（3年生）一般の部は、大木節哉さんが見事に優勝されました。おおよそ3年半の間、将棋クラブも中断、再開を繰り返しながら活動してきました。日本中、いや世界中の人々が行動を制約されストレスと云う言葉だけでは表せない程の感情を抱いてきた人もいたのではないのでしょうか。5類の扱いとなり、心配ながらも普通の生活ができるようになって来ました。そうしたい

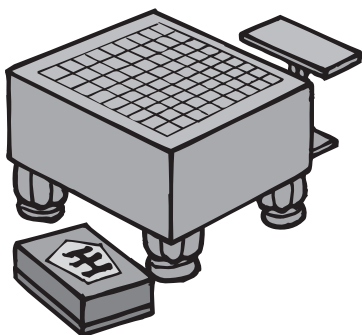
きさつの中将棋クラブも本格的に活動を再開すると多くの新たな入会者もあり、活気が溢れて来ました。又従来はそれぞれが特定の相手との対戦に偏りがちであった為、参加自由のリーグ戦で色々な相手と対戦出来るようにしたところ、大変好評で、また新たな楽しみを見つけた感じでした。皆さんは趣味、楽しみを再開されていますか？ 将棋は難しい、楽しめるようになるまで時間がかかる、などつつきにくいと感じている人も居るかと思いますが、駒の動かし方さえ覚えれば普通の対局はもちろん「詰め将棋」「次の一手」「プロの将棋観戦」「定跡書を見る」など楽しみ方は

色々あります。将棋クラブに遊びに来て指導を受けた小学生もすでに立派に対局しています。将棋は子供も楽しめるゲームなのにプロもいます。今話題の藤井聡太八冠が三（五冠を獲得した頃に、インタビュで今の立ち位置は富士山にたとえたら何合目かと問われて、「将棋はとても奥が深いので何処が頂上か全く見えません。その意味では森林限界の手前だと思う」と答えたそうです。最近のインタビューでも「将棋の10%も理解しているかどうか」と答えたとか。プロの将棋タイトルを全部制覇している藤井八冠でもそんな感覚です。

江戸時代から続く日本の伝統文化でありながら、やろうと思えば誰でも出来る将棋をあなたも始めてみませんか。もちろん初めての方、初心者の方は指導致します。経験のある方は是非リーグ戦に参加して楽しんでください。中高生、大学生も勉強に塾にと忙しい毎日を送っていると忙しいですが、たまには息抜き、気分転換にやってみてはいかがでしょうか。

連絡先 藤本憲二

09010262790



茶道クラブ

湯川 境依子

これも何かのご縁でしょうか。たまたま訪れた岩出市の文化祭。ふと見ると、「茶道教室のご案内」と書かれたピンクのちらし。こうして、四十年ぶりに再び「お茶」を始めることになりました。

お茶は、掛け軸、お花、お茶碗などのお道具を用いて、お茶をたて、いただく。ただただその繰り返しですが、そこには、そこはかとなく広く深淵な世界が広がっているのです。

初釜。凜とした空気の中、障子から射し込む光、釜から沸き立つ湯気、茶碗に注がれるお湯の音を聞いて、新春を喜び、春が近いと感じます。花の季節には春爛漫を楽しみ、そして新緑の季節へ。暑い夏には冷茶をいただき、舞い落ちる葉に秋を見つける。

こうした季節の営みはすべて

この小さな茶室の中にあります。又、慌ただしい日々の中で、ほっと一息つける時間でもあるのです。

お茶室の床に掛けられている軸で、私がいとも心に留めている言葉があります。

「日々是好日」

人は自分の気持ち次第で雨の日も風の日も楽しむことができる。人生もまたしかり。

お茶は若い人にとつては人生をより豊かに彩るものであり、私たち熟年にとつても人生を楽しむすべであります。

お茶は遠く離れた世界にあるものではなく、私たちの生活の中に息づいているものなのです。お茶はいくつになっても、いくつからでも始めることができます。

コロナも少し落ちつき、昨年

から活動を再開いたしました。

岩出市の文化祭では、お茶席を設け、皆様の前でお点前をさせていただき、お茶を楽しんでいただきました。

又、公民館でのお茶教室、小学生の放課後子ども教室、夏休み子供教室など、小さなお子様から大人の方まで参加していただける教室もご用意しております。私たちは、はじめての方に

もわかりやすく、いざというときに困らない茶の湯の基礎を学んでいただきたいと思っております。私のように「昔、少し習っていたんだけど。」という方も大歓迎です。

もし、少しでも興味をもたれた方は、どうぞお問い合わせくださいませ。心よりお待ちしております。

岩出市コーラスクラブ

活動日 月4回 毎週火曜日

岩出地区公民館

午後6時半から8時半

日本おおかあさんコーラス和歌

山大会、紀北合唱連盟の合唱祭、岩出市文化祭に出演します。

指導はオペラ歌手の矢倉愛先生で、体を使って正しい発声。年がいても歌えるようにと基礎から教えてくださいます。

正しい姿勢、腹式呼吸、肩甲

骨を広げ、横隔膜を使い、肺、腹筋、喉、気管が鍛えられ、誤嚥も予防できます。

部員みんな年齢より若いと言われます。何より思い切り歌い何らかも忘れる楽しい時間です。

童謡、歌謡曲、英語の歌、宗教曲等いろんな曲を歌っています。

ぜひ、一度見に来てください。

福田 67-3008

俳句も楽しく 絵も楽しく 書も楽しく

俳画クラブ

中谷 博昭

三拍子ハーモニイして、樂しめるのが俳画。句・画・書の三つがハーモニイを持った総合芸術。

今年も、心待ちにしていた正月の新年会から、一年が始まりました。

俳画の話はもちろんですが、ビンゴゲームに始まり、カラオケや歌に合わせての踊り等、和気あいあい。優雅に踊る人もいて、見るだけでも結構楽しいもの。この時の好印象が、その後、一年間ずっと続いていきます。

梶本先生は、時には歌を口

ずさみながら、筆の入れ方とか、季語の使い方とか、余白のとり方とかを、丁寧に指導くださいますし、お茶をしながらの世間話にも、花を咲かせています。

また、季語が必要なので、季節感が変わって来ますし、今迄見過ごしていた、草花一つにも、目が向く等、自然の観察力も、向上して来ます。

昨年からは、俳句歴三十数年、色えんぴつで絵を描く人も加わって、バラエティに富み、さらに賑やかになりました。

又、話題が豊富で、笑いを誘うムードメーカー役の方も健在です。昨年末は、人生いろいろ、亭主もいろいろと、笑いを誘って一年を締めくくりました。

作品の発表は、文化祭への出展とバザーへの出品。それに根来の民俗資料館での展示。毎年観に来てくださる方もいて、そのご縁を大切にしています。

「笑う俳画に福来たる」
「みんなで笑いながら百歳を迎えましょう！」と、岩出市

では市民に呼びかけています。ご縁を大切にして、みんな笑いながら、いつまでも元気に、楽しい俳画活動を続けていきたいと願っています。

みなさんのご参加をお待ちしています。

ところ 岩出地区公民館
とき 毎月第二第四

土曜日
午後一時三〇分
から



根来の子守唄を次の世代へ

根来の子守唄保存会

♪ねんね根来のような鐘はよ
一里聞こえて二里ひびくよ

岩出市のみならず、紀の川筋に唄い継がれてきた根来の子守唄。私たち根来の子守唄保存会はこの子守唄を次の世代に伝え残していくことを目的に活動しています。

今年度は奈良県十津川村の「十津川の大踊り」を継承する地区の代表の方々と交流の機会をいただきました。十津川の大踊りはユネスコ無形文化遺産に登録されています。十津川村で活動についてお聞きしたり、引き続きしていくためにどうするべきか等意見交換をしてきました。毎年大踊りが踊られる8月13日～15日には地域の人のみならず、村を離れた若者や子ども

たちも戻ってきてみんなで踊り、大変盛り上がるそうです。300年以上の歴史をもつ十津川の大踊りを、私たちも実際に体験しようと計画中です。

根来の子守唄も江戸時代から唄い継がれてきたといわれています。十津川の大踊りと同じように幅広い世代で唄い継いでほしいと願っています。

根来の子守唄保存会はもうすぐ60周年を迎えます。今後も唄い継いでいくために、会員を募集しています。唄や踊りはもちろん、イベントの企画や広報活動にも力をいれていきます。年齢性別問わず、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。毎月第一月曜午後一時半から根来地区公民館にて例会があ

ります。
ホームページものぞいてみてください。
wixsite.com/negoro-komoriuta

<https://negorokomoriuta.wixsite.com/negoro-komoriuta>

アムアムクラブ

太田 伊津子

アムアムクラブの標語は「素敵な仲間と素敵な時間を過ごしませんか」です。

教室は、紀泉台地区公民館、

根来地区公民館、上岩出地区公民館の三か所で行っています。時間は最終ページ活動一覧表をご覧ください。

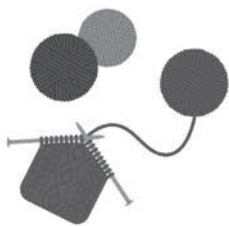
岩出市の市の行事にも参加させていただけます。岩出市文化祭ではアリーナで作品の展示をし、その作品を見てクラブに入会された方もいます。

毎回教室でワイワイ楽しく編み物を習っています。

文化祭の時は、三教室が集まりますが、同じ趣味を持つ仲間なので仲良く会話がはずみます。

手を動かし、口も動かし、頭を使い、体力（気力）も使います。常に向上心を持って頑張っています。

楽しい教室なので、ぜひ見学に来てください。お待ちしております。



かばさんの気持ちは？

朗読グループ 岩出やよい会

武西 トミ子

昨年11月4日に行われた岩出市文化祭で、岩出やよい会は詩と短編の朗読4つと群読に挑戦しました。私は詩の朗読の中から「動物たちのおしゃべり」より「お嫁にまいります」というかばさんの部分を朗読することになりました。

「どうしよう、大丈夫かな」と不安に思っているところへ、原先生の声。「あなたは全部暗記して語りかけるように話してね。」舞台では原稿は持っていませんが、それを見ずに会場の人たちに語りかけるようにとの事でした。原稿を見ての朗読なら言葉を忘れた時、見れば続けていくことが出来ま

すが、見ないでの朗読は不安でした。更に困ったことに、私は人前に出ると緊張して膝がガクガクしたり手が震えたりします。

「お嫁にまいります」の詩は、お嫁に行く相手のかばさんのこと、花嫁衣装のこと、月夜の川を下っていくこと、そして最後は「わたくしお嫁にまいります」ときっぱり決意を表明するというものです。この内容を考えると、お嫁にくかばさんは明るい気持でいるのだろうか、又、逆に心の底に暗い気持を持っているのだろうか、そしてその暗い

気持を底に押し込めるようにして「お嫁にまいります」ときっぱりと明るく言っているのだろうか。たくさんの蝶が花嫁衣装になっていてというのには明るい気持を高めているのだろうか。逆に暗い気持を隠す働きをしているのだろうか。そのように考えてみると、この詩は明るい詩なのか、それとも暗い詩なのか迷います。先生がおっしゃるように原稿を見て読むよりも気持を込めて語るのがふさわしいと思うようになりました。

お嫁に まいります ——— かば
ちよっぴり 恥ずかしいけれど
やっぱり お話 いたしましょう
わたくし お嫁に まいります
おむこさんは となりの村の
やさしい目をした かばさんですの
大きなからだに びったりの
花嫁いしよが あるかって？
ご心配には およびません
結婚式には ともちの
ちようちよが 百びき 飛んできて
背中に とまってくれますの
ちようちよと 花に 飾られて
月夜の 川を下ります
わたくし お嫁に まいります

世界に一つの絵手紙

絵手紙愛好クラブ一語一絵

大西 三郎

教室は月二回、公民館で習っているけれど、少しは上手く、また人に見せるからには少しでも、良い作品（絵手紙）にしたのは私だけか。何か特徴があれば良い作品になると思います、描いています。

絵手紙である以上、絵と言葉を入れます。描く時には出す相手の顔・姿・心を想い浮かべます。笑ってもらえることを基本に、シャレ（洒落）や、おもしろい言葉を入れることにしています。教室ではいつも描き出しが遅く、帰るまでに出来るのだからか、周りの人は時々「まだ描けへんの？」と、心配してくれます。それでも、いつの間にか出来るのが不思議なくらいです。絵手紙は、難しいと思

いがちですが、絵どころがなくでも遊びどころがあれば、誰にでも描くことが出来ます。

ハガキ・巻き紙・少し大きな紙・段ボール等々、先生のアイデアでテーマに沿って、世界にひとつしかない絵手紙が生まれます。みんなとワイワイガヤガヤ言いながらの教室の風景です。まず硯に墨をすることから始まり、すりながらテーマに合わせた構想や言葉を考えます。その時に集中するところが養われます。前もって考えていく時もあるのですが、モチーフによって、考えなおさなければならぬ時があります。作品が途中まで出来たら、時々ほかのテーブルの人の作品を見て、参考にすることがあります。先生

がまわって来てほめてもらった時は、童心にかえったみたいにうれしいです。

習って十数年になりますが、奥が深いのか、腕がついていかないのか最近では、絵の描き方、表現の仕方が、あとであの言葉の表現の方が良かったと、思う時があります。そして、いつも楽しく習ってられるのも先生の明るさ、気さくさがあるから、

やめずに今後も続けようと思っています。

私たちの集大成は、『薫風に輝く絵手紙展』です。毎年五月か六月に、緑花センター（別館）で開催しています。来ていただければ楽しんでいただけるし、私たちの励みにもなります。もちろん体験もしていただけます。世界に一つしかない絵手紙が生まれます。

陶芸クラブ

陶芸クラブはろくろだけでなく手びねりやタタラ作りでも楽しんでいます。季節の飾りものや植木ばち、花器、食器やアクセサリーなど自分の作りたいものいろいろ。その作品を自分で使うのはもちろん、お友達にプレゼントして喜んでもらっています。岩出市の文化祭で展示、販売もしています。指導の先生はいませんが、仲間でアイデアを出し合い、教え合い、助け

合っています。おしゃべりしながら楽しくマイペースでできますよ。女性会員が多いのですが、男性会員も大歓迎です。趣味をお探しの方、陶芸を始めてみてはいかがでしょう。まずは見学にお越しください。お待ちしております。

活動日 月火金土日

時間 午後一時から五時

場所 サンホール陶芸館

新会員募集中です

文協詠草

岩出短歌会

庭先に干しし黒豆はじく音一人聞き居り小春日の中

赤井 紀子

ケイタイの再起動する夜の更けはふと亡母を呼ぶ心地に似たり

赤井 順子

国道の並木も赤く色づきし名残の秋を通り抜け行く

磯辺 昭子

気に掛かる世界情勢変えるには力なくとも何かあるはず

篠原 基修

今宵会わず帰ると書いて置く苞をセンサーライトに見られてしまう

寺西 敦子

夕暮れにわか雨降る帰り道一目散に子等と駆けぬく

中村佐紀子

掌に転がす度量未だなくあなたの妻で半世紀なり

橋口千代子

根来寺や傘に舞いくる散りもみじ手に愛しくてそつと口づけ

藤田 久子

七輪に秋刀魚焼きつつ吾を待つ母の居し日々過ぎて眩しき

藤井 民子

霜月の夜半に招かれ出でみれば逢えるも嬉し冬の三角

宮本 隆夫

花言葉どこか遠くへ浜木綿の波の向こうに憧れのあり

明治むつみ

柿の木の高所に吊す一斗缶風に吹かれてかんから響く

山塚 三恵

初雪

初雪や何を求めて猫の跡

市野 政子

初春や昭和名曲時もどす

岡 恵美子

春遠し仏足石は踏み出せず

阪口三重子

靴下にサンタ夢見る子の寝息

塩谷 妙子

流れ来る落葉のパズル川の淵

河野 通浩

三倍も生きて父恋ふ去年今年

寺西 敦子

友の死を賀状を出して知らされぬ

藤田 久子

山門に掛かる山茶花仁王像

林 恭子

松の内若き日の亡夫夢に出て

味村万喜子

吟行

阪口 三重子

思いたった。銀杏の木を観に行こうと……。熊野にあるが今の私には遠すぎる。色々巡らせて一本の木に思い当たったが、強く印象に残っている訳ではなかった。橋本方面に熊野に負けない立派な銀杏の木があると噂に聞き友と向ったが見つけれず、適当に少し高台にあるその木に決めたのだ。

あれから四、五年は経つただろうか。その木を指し、九度山方面に向う途中、駐車場と真新しいトイレと整備員が居て私の車を誘導してくれる。見上げると黄色に色づいた大木が、鳥居のむこうに見えるではないか。まさかあの木が観光化だなんて！次々と入って来る車から、楽しそうな人達が下りて来る。子供も恋人達も、そして老いた夫婦も、皆銀杏の木へ

向っている。着いて登って行くのと、思わず「ええこれ何。」と声を上げてしまった。銀杏の木は以前よりずっと大きく立派に色づいていた。小鳥達が遊び、風がそよぎ、ほとんど散る事も無く、木の下では人間たちのほとんどがスマホをかまえている。私は「そうだと木の葉が散るまで尋ねてみよう。」

三回尋ねた最後の日は、見事に散り尽した黄色の絨毯。小さい子供が私に向ってシャワーの様にかけに来る。かけられたりかけたりにして童心に返って遊んだ。その中にインコのピーコを連れた叔父さんが来ていた。叔父さんの頭から下りないピーコにスマホを向けると「プイ。」と横を向いたので皆で大笑い。どうしてそんなに意気疎通が出来るのか聞いてみると「細やかな愛を与える事やで。」

辺りは夕焼色になって来た。高野嵐に散らされまいと頑張っている葉を残し、また来年と別れを告げたのだ。今度はきつと皆で吟行しよう。

さて今年の年明け吟行は粉河寺に決まり、有志三人久し振りに決まった。境内に入ると桜木の並木道。春の出番を待っている様に芽を出していた。中門を抜け手前の石庭から本堂の大屋根を見上げる。今年は四百円で本堂の中に入れると聞き、入ってみる事にした。そして甚しい仏達に驚き、御本尊はどこかと捜したが見当らず裏手に回ると、お顔を隠し見えなくしている一体を見つけた。きつとこれだと思いき手を合せて自分を納得させ、違っていると面倒なので黙っていた。

鐘付堂のそばに寺を守るように大きな古い樟の木があった。長年の寺の歴史を見て来たであろう姿は痛々しい程だがよく見ると、折れた木から、若々しい木が育っている。そしてその木の向こうに、小鳥達の初声がこれからだよ、とばかりに聞こえて来たのだ。

編集後記

春の日差しがきらめく頃となりました。会員の皆様のご協力のもと、「文化協会会報第18号」を発行することができました。

ご寄稿いただきました皆様方には厚くお礼申し上げます。

今後も会員の親睦と地域の交流と共に趣味の才能を発揮され、健康で楽しく文化活動に参加していただけますよう、会員の方々の更なる活躍を祈念いたします。

なお、一覧表の通り各種のクラブ活動が行われています。多くの方々の入会をお待ちしています。

編集委員会

文化協会各クラブ活動一覧表

(お問合せ先) 岩出市教育委員会 生涯学習課 電話 62 - 2141 (内線 286・289)

クラブ名	活動日時等	主な活動場所
陶芸クラブ	毎日 午後1:00～5:00 (但し水・木曜日除く)	岩出市陶芸館
俳画クラブ	毎月第2・第4土曜日 午後1:00～5:00	岩出地区公民館
いわで絵画倶楽部	毎月第2・第4日曜日 午後1:30～4:30	紀泉台地区公民館
墨友会	毎月第1・第3日曜日 午後1:30～3:30	上岩出地区公民館
絵手紙愛好クラブ	毎月第1・第3火曜日 午前10:00～12:00 (岩出) 毎月第1・第3水曜日 午後1:15～3:15 (上岩出) 毎月第2・第4火曜日 午後1:00～3:00 (船山)	上岩出・岩出・船山地区公民館
アートフラワークラブ	毎月第4月曜日 午後1:00～5:00 (根来) 毎月第3水曜日 午後1:00～5:00 (山崎)	根来・山崎地区公民館
アム・アムクラブ	手編み: 毎月第2・第4金曜日 午後1:00～4:00 (上岩出) 機械編み: 毎月第1・第3金曜日 午後1:00～4:00 (上岩出) 手編み: 毎月第2・第4水曜日 午後1:30～4:30 (根来) 手編み: 毎月第2・第4月曜日 午後1:00～4:00 (紀泉台)	上岩出・根来・紀泉台地区公民館
岩出市コーラスクラブ	毎週火曜日 午後7:00～9:00	岩出地区公民館
青春カラオケクラブ	毎月第1月曜日・火曜日・第3月曜日 午後6:30～9:00 (月3回)	山崎地区公民館
詩舞クラブ	毎月第1・第2・第3・第4土曜日 午後1:30～5:00	山崎地区公民館
岩出大正琴クラブ	すみれサークル: 毎月第1・第3火曜日 午後1:00～	根来地区公民館
ギタークラブ	日曜日 午後6:00～9:00	紀泉台地区公民館
根来の子守唄保存会	毎月第1月曜日 午後1:30～	根来地区公民館
こすずめ会	毎週金曜日 午後7:30～10:00	岡田集会所
岩出市カラオケ愛好会	毎月第2・第4日曜日 午後1:30～4:30	根来地区公民館
紀泉台民謡サークル	毎月第1・第2・第4水曜日 午後1:30～3:30	紀泉台地区公民館
岩出甚句保存会	不定期	不定期
山崎民謡サークル	毎月第1・第3日曜日 午後1:30～3:30	山崎地区公民館
朗読グループ 岩出やよい会 (おはなしのとびら)	広報録音 第3金曜日 or 第3土曜日 絵本読み聞かせ 第3日曜日 or 第4日曜日 勉強会 第1・第2火曜日 いずれも午後	民俗資料館 岩出図書館 iiセンター
岩出第九合唱団	月3回金曜日 午後7:00～9:00	紀泉台地区公民館 iiセンター他
花の会	毎月第2・第4土曜日 午後6:00～8:30	根来地区公民館
こいずき吟詩クラブ	毎週月曜日 午前10:00～12:00 (岩出) 毎週火曜日 午後3:00～7:00 (和歌山)	岩出市内 和歌山市内
フラスカー	第2第4金曜日 午前9:30～11:30	山・経塚自治会館
新舞踊舞々	毎週土曜日 午後1:00～午後4:00	根来地区公民館
文協俳句会	毎月第3土曜日 午前9:30～12:00	岩出地区公民館
岩出短歌会	毎月第3日曜日 午後1:00～4:30	岩出地区公民館
茶道クラブ	茶道教室 毎月第1・第3金曜日 午後1:00～3:00 不定期で上記以外も実施	岩出地区公民館
華道クラブ	岩出駅・郵便局・市役所 (插花)	各場所
岩出盆栽会	不定期	総合体育館他
岩出市囲碁同好会	毎月第2・第4日曜日 午後1:00～5:00	岩出地区公民館
岩出将棋クラブ	毎週火・土・日曜日 午後1:00～5:00	山崎地区公民館
根来会	土曜日又は日曜日 (不定期)	根来地区公民館 他

※活動日時・場所等に変更がある場合があります。 令和6年3月31日現在

岩出中央公民館	西野264	62-7193	根来地区公民館	根来535-2	62-8206
岩出地区公民館	清水386-12	63-3707	上岩出地区公民館	水栖199-3	62-8205
山崎地区公民館	中黒52-2	63-3661	桜台地区公民館	桜台494	63-1151
紀泉台地区公民館	紀泉台428	62-8913	船山地区公民館	山崎118-4	62-9774

※休館日 木曜・祝日・年末年始

※公民館により開館時間が異なります。詳しくはお問い合わせ下さい